

28. 洗淨剤の洗淨力試験についての一考察

(天然汚垢布と人工汚染布との洗淨力比較)

ライオン油脂KK 近藤 邦成

鈴木益太郎

1. 最近各メーカーにより各種洗淨剤が市販されているが、洗淨剤として最も重要な洗淨力について実際の天然汚垢布、及び人工汚染布を用いて洗淨性をしらべ、天然汚垢と人工汚染との洗淨力の並行性を検討し、洗淨剤の洗淨効果判定の方法を検討する。

2. 1) 供試洗剤 市販洗淨剤6種

2) 洗淨温度 25°C

3) 洗淨濃度 0.2% (メーカー指示濃度)

4) 汚垢布 (イ)天然汚垢布 弊社工場研究員の白衣の衿に木綿ブロードワイシャツ地を縫付け3日間実際に着用させて汚垢を附着させる。

(ロ)人工汚染布 人工標準汚染布

5) 洗淨方法 (イ)天然汚垢布—渦巻式電気洗濯機 液量30lit 浴比30倍 すすぎ3分間2回

(ロ)人工汚染布—洗淨試験機, 30分間洗淨, 液量 100cc すすぎ5分間2回

6) 判定方法 (イ)天然汚垢布, 肉眼判定で点付を行い洗淨剤間の洗淨効果をみる。

(ロ)人工汚染布, 日本油化学協会洗淨力試験法部会暫定案による。

3. 天然汚垢布と人工汚染布とは各洗淨剤による洗淨効果には並行性が見当らない。したがって、人工汚染布による洗淨力判定の方法は再検討を要する。